

事 務 連 絡  
平成 29 年 11 月 9 日

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健主管課  
各都道府県教育委員会専修学校各種学校主管課  
各 都 道 府 県 私 立 学 校 主 管 部 課  
各 国 公 私 立 大 学 事 務 局  
各 国 公 私 立 高 等 専 門 学 校 事 務 局  
大学を設置する各学校設置会社の学校担当事務局  
独立行政法人国立高等専門学校機構事務局  
小中高等学校を設置する学校設置会社を所轄する  
構造改革特別区域法第 1 2 条第 1 項の認定を  
受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課  
厚生労働省医政局医療経営支援課  
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課

御中

文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課  
文部科学省初等中等教育局教育課程課  
文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課  
文部科学省高等教育局高等教育企画課

#### 高病原性鳥インフルエンザに関する対策等について

環境省より、島根県松江市で回収された死亡野鳥（コブハクチョウ）から、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6 亜型）が検出されたとの発表（別紙 1）がありましたので、お知らせします。

鳥インフルエンザへの対策については、既に数次の事務連絡（最近では平成 28 年 11 月 29 日付け）において、同様の対応をお願いしていますが、各学校の設置者におかれては、休日等の児童生徒等の野外における諸活動を含め、下記の点について、設置する当該学校に対して周知し、適切に対応するようお願いします。

また、これらのことについて、都道府県・指定都市教育委員会におかれては、所管の学校（以下、専修学校・各種学校を含む）及び域内の市区町村教育委員会に対して、都道府県私立学校主管課におかれては、所管又は所轄の学校法人等及び学校に対して、国公立大学法人におかれては、各附属学校に対して、構造改革特別区域法第 1 2 条第 1 項の認定を受けた地方公共団体の学校設置会社担当課におかれては、所轄の学校設置会社及び当該会社が設置する学校に対して、厚生労働省の専修学校主管課におかれては、所管の専修学校に対して、それぞれ周知されるようお願いします。

#### 記

##### 1. 手洗い、うがいの励行

児童生徒等に対し、日頃から、手洗い、うがいなど一般的な感染予防対策を徹底させること。

##### 2. 児童生徒等や教職員等に対する野鳥への対応等の周知徹底等

環境省作成の「野鳥との接し方」（別紙 2）を参考にし、

- （1）死んだ野鳥などを発見した場合には、手で触らないこと。同じ場所でたくさんの野鳥などが死亡していたら、近くの都道府県又は市町村役場に連絡すること。
- （2）野鳥にはなるべく近づかないこと。近づいた場合や野鳥などの排泄物等に触れた場合には、手をきちんと洗い、うがいをする。

(3) 不必要に野鳥を追い立てたり、つかまえようとしないこと。

鳥や動物を飼育している場合については、

(4) それらが野鳥と接触しないようにすること。

このため、放し飼いは行わないようにするとともに、野鳥の侵入や糞尿の落下などを防止するために、飼育施設にトタン板等の屋根を設けたり、ネットに破れがないか点検するなどの適切な措置を講じること。

また、周囲に穀類等のエサや生ゴミ等野鳥を誘引するものを置かず、清潔を保つこと。

### 3. 正しい知識の普及

鳥インフルエンザは、鶏肉や鶏卵を食べることによって人に感染することはなく、また、鳥インフルエンザは、人に感染する可能性はきわめて低いものであり、根拠のない噂などにより混乱したりせず、正確な情報に基づいて冷静に対応すること。

(本件照会先)

＜学校における保健管理について＞

文部科学省初等中等教育局

健康教育・食育課保健指導係

TEL 03-5253-4111 (内線 2918)

FAX 03-6734-3794

＜学校における飼育動物について＞

文部科学省初等中等教育局

教育課程課教育課程第一係

TEL 03-5253-4111 (内線 2903)

FAX 03-6734-3734

## 報道各社御中 ← 環境省広報室

島根県の死亡野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査陽性  
及び緊急調査チームの派遣について（H29.11.9 15:00）

現時点での検査状況等について、以下のとおりお知らせします。

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	監視重点区域指定状況
1	島根県	松江市	コブハクチョウ	11/5回収	陽性		11/9 確定 H5N6亜型	11/5指定
2	島根県	松江市	キンクロハジロ	11/7回収	陽性		確定検査機関で検査中	11/7指定

（太枠内下線が今回の情報です。）

## 【案件 No.1 について】

・島根県松江市において11月5日に回収されたコブハクチョウ1羽の死亡個体について、確定検査を鳥取大学において実施したところ、11月9日に高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）が検出されました。

・環境省では、緊急調査チームを11月13日（月）～15日（水）現地に派遣し、鳥類の生息状況調査、死亡野鳥調査等を実施します。

緊急調査チームの派遣概要については以下のとおり。

- ①日 程：11月13日（月）～15日（水）
- ②人 数：野鳥等調査の専門業者2名程度  
中国四国地方環境事務所職員及び島根県職員が同行予定
- ③主な調査内容：現地状況把握（鳥類の生息状況調査、死亡野鳥調査、異常個体の有無の確認、現地指導等）
- ④現地取材 場所：島根県松江市斐川町坂田 2896 宍道湖西岸なぎさ公園  
時間：11月13日 14:00～（30分程度）
- ⑤調査結果：15日（水）発表予定
- ⑥調査に関する問合せ先：中国四国地方環境事務所野生生物課（086-223-1561又は090-7353-3080）までお問い合わせください。
- ⑦取材される場合の留意点
  - 調査日程については作業の進捗状況に合わせて刻々と変動すること、また、ウイルス拡散を防止する観点から、取材については上記場所の付近のみとさせていただきますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

・なお、野鳥サーベイランスにおける全国の対応レベルについては、本事例の確定検査陽性を受け、国内単一箇所発生時の「対応レベル2」に引き上げております。

【参考：No. 1 の案件について】

1 主な経緯等

(1) 死亡野鳥の確認地点

島根県松江市

(2) 経緯

- ・コブハクチョウ 1 羽の死亡個体を回収（11月5日）。
- ・同日、島根県において簡易検査を行ったところA型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が出たとの旨、報告があった。
- ・同日、回収等地点の周辺10Km圏内を野鳥監視重点区域に指定し、監視を強化中。
- ・鳥取大学において確定検査を実施し、11月9日に高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明。

2 今後の対応

- (1) 全国での対応レベルは、対応レベル2として監視を強化中。
- (2) 現在、鳥取大学で確定検査を実施しているNo.2については、11月7日に指定した野鳥監視重点区域において、野鳥の監視を引き続き強化。
- (3) 「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」（[http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird\\_flu/manual/pref\\_0809.html](http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/pref_0809.html)に掲載）に準じて適切に対応。

【留意事項】

- ・鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除いて、通常では人には感染しないと考えられています。日常生活においては、鳥の排泄物等に触れた後には手洗いとうがいをしていただければ、過度に心配する必要はありませんので、冷静な行動をお願いします。
- ・周辺地域のみならず国民の皆様におかれては、「野鳥との接し方について」（[http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird\\_flu/manual/20101204.pdf](http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/20101204.pdf)）に十分留意されるようお願いします。

【取材について】

- ・現場での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いします。

※ 環境省はホームページで高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。（[http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird\\_flu/](http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/)）

平成29年11月9日（木）  
自然環境局野生生物課鳥獣保護管理室  
直 通：03-5521-8285  
代 表：03-3581-3351  
室 長：西山 理行（内線6470）  
感染症対策係長：岩野 公美（内線6676）

【参考】

今シーズンの野鳥の鳥インフルエンザ検査状況等（平成 29 年 11 月 9 日 15：00 現在）

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	監視重点区域指定状況
1	島根県	松江市	コブハクチョウ	11/5回収	陽性		11/9 確定 H5N6亜型	11/5指定
2	島根県	松江市	キンクロハジロ	11/7回収	陽性		確定検査機関で検査中	11/7指定

## 野鳥との接し方について

- 死亡した野鳥など野生動物は、素手で触らないでください。また、同じ場所でたくさんの野鳥などが死亡していたら、お近くの都道府県や市町村役場にご連絡ください。
- 日常生活において野鳥など野生動物の排泄物等に触れた後には、手洗いとうがいをしていただければ、過度に心配する必要はありません。
- 野鳥の糞が靴の裏や車両に付くことにより、鳥インフルエンザウイルスが他の地域へ運ばれるおそれがありますので、野鳥に近づきすぎないようにしてください。  
特に、靴で糞を踏まないよう十分注意して、必要に応じて消毒を行ってください。
- 不必要に野鳥を追い立てたり、つかまえようとするのは避けてください。

鳥インフルエンザウイルスは、野鳥観察など通常の接し方では、ヒトに感染しないと考えられています  
正しい情報に基づいた、冷静な行動をお願いいたします